

上川・留萌管内国民保護図上訓練の実施結果について

北海道内における国民保護措置及び緊急対処保護措置を円滑に行うため、上川・留萌地域において管内市町村国民保護担当者等を対象に「警報等に関する情報伝達対処図上訓練」を関係機関の支援を得て実施し、市町村職員等の武力攻撃事態等及び緊急処理事態における対処能力の向上を図りました。

記

1 訓練日時

平成 22 年 10 月 6 日（水） 10：30 から 16：00 まで

2 訓練実施場所

上川合同庁舎 3 階講堂
（旭川市永山 6 条 19 丁目 1 番 1 号）

3 訓練参加機関

北海道、陸上自衛隊北部方面隊、第一管区海上保安本部、北海道警察、北海道防衛局、旭川市、士別市、名寄市、富良野市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、留萌市、小平町、羽幌町、上川北部消防事務組合消防本部、上川中部消防組合消防本部、富良野広域連合消防本部、大雪消防組合消防本部、士別地方消防事務組合消防本部、留萌消防組合、増毛町消防本部

（参加者：101 名）

4 訓練の概要

- （1）国民保護の仕組み
- （2）警報等に関する情報伝達対処図上訓練
 - ①警報の通知・伝達に関する課題の検討（各市町村検討）
 - ②活動結果に係る市町村発表・全体討議
 - ③図上訓練方式によるグループ検討・全体討議
- （3）その他（情報伝達手段）

5 訓練想定

- （1）北海道西部の沿岸（留萌市及び遠別町付近）で、国籍不明の船舶を発見
- （2）周辺状況から、それぞれ十数名の武装グループが上陸した模様であり、その一部が名寄市・旭川市・富良野市周辺に潜伏している模様
周辺地域では武装グループによる攻撃の可能性あり
- （3）国が緊急処理事態であることの認定
- （4）道及び市町は「緊急処理事態対策本部」を設置
- （5）警報の発令